

9月9日（金）、小林総領事は、グアム海軍病院司令官デイヴィッド・バロウズ大佐（CAPT. David Barrows, Commanding Officer, U.S. Naval Hospital Guam）を表敬し、グアムにおける医療状況や今後の日米協力体制等について意見交換を行いました。



小林総領事（中央）、バロウズ大佐（右）、クラーク大佐
（グアム海軍病院エクゼクティブ・オフィサー）（左）